

# 栗田工業株式会社

## 2013年3月期 決算説明会

(証券コード:6370)

2013年5月2日

**I** 2013年3月期実績

**II** 2014年3月期計画

**III** 中期経営計画「TA-14 (Take Action 2014)」の取り組み

**参考資料**

# 2013年3月期実績

1. 業績ハイライト
2. 受注高・売上高・営業利益・営業利益率
3. 水処理薬品事業
4. 水処理装置事業（電子産業向け）
5. 水処理装置事業（一般産業向け）
6. 財政状態

## 1. 業績ハイライト

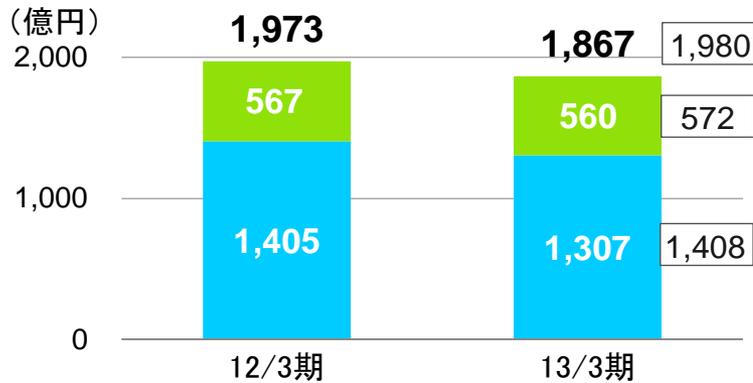
(億円)

	2012/3期	2013/3期	対前期比	修正計画	期初計画
受注高	1,973	1,867	- 5.3%	1,980	2,010
売上高	1,938	1,801	- 7.0%	1,960	2,000
営業利益	294	210	- 28.6%	250	295
経常利益	304	220	- 27.4%	257	300
当期純利益	165	115	- 30.7%	136	175

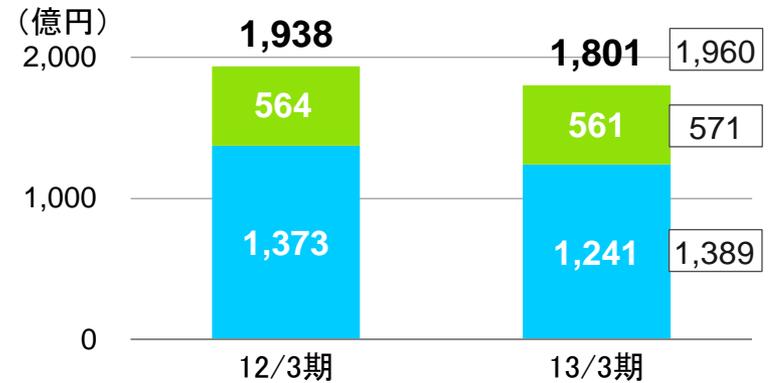
## 2. 受注高・売上高・営業利益・営業利益率

水処理薬品事業 
 水処理装置事業 
 全社 
 \*  内は修正計画

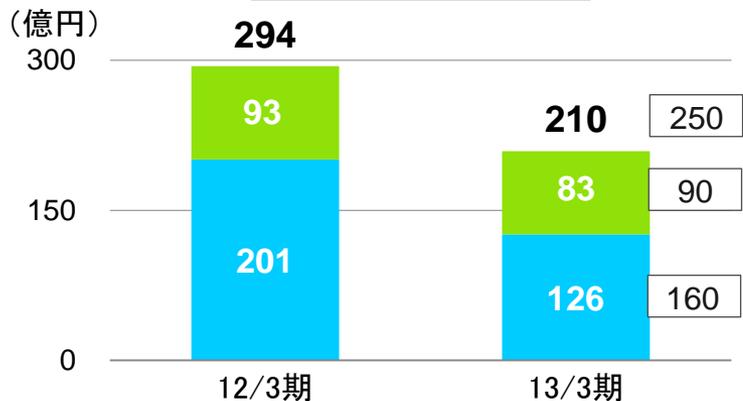
受注高



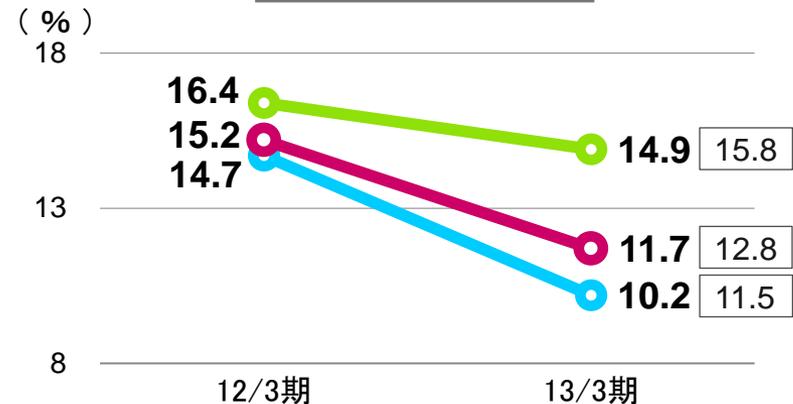
売上高



営業利益



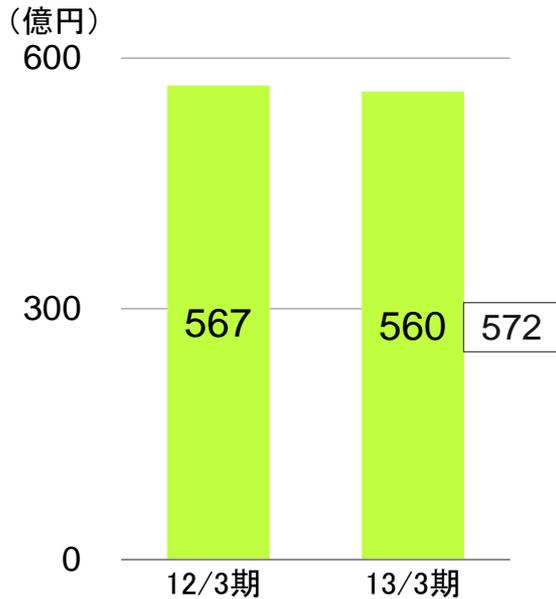
営業利益率



### 3. 水処理薬品事業

#### 受注高

\* □内は修正計画

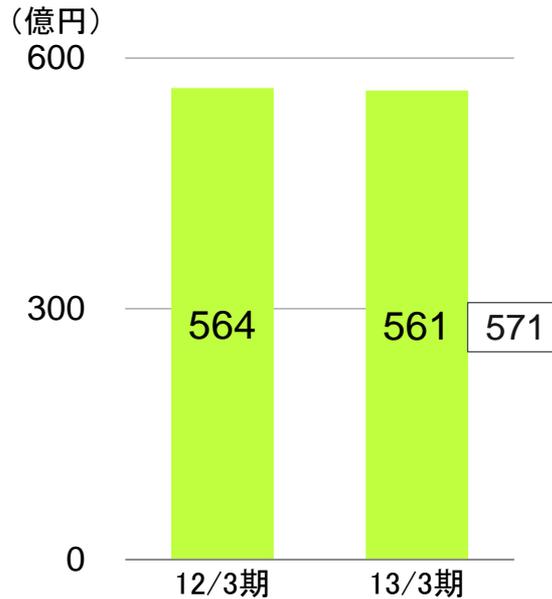


#### 【主な増減分野】

- 国内: 主力商品を中心に減少 (-)
- 海外: アジア中心に拡大 (+)

#### 売上高

\* □内は修正計画

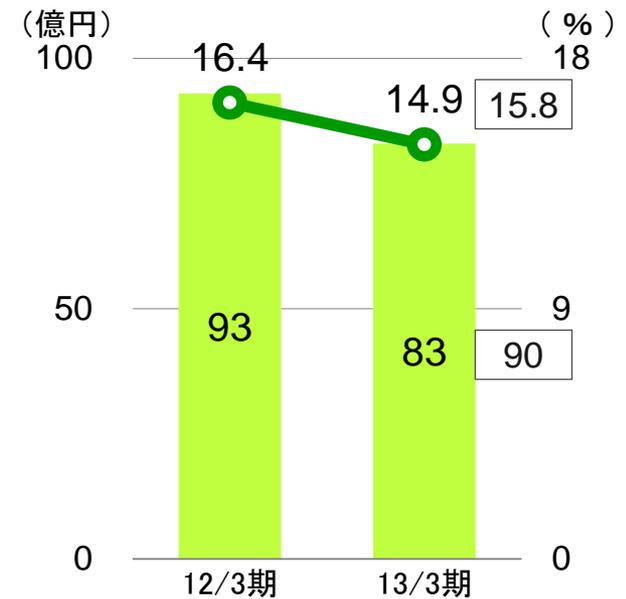


#### 【主な増減分野】

- 国内: 主力商品を中心に減少 (-)
- 海外: アジア中心に拡大 (+)

#### 営業利益・営業利益率

■ 営業利益      ●—● 営業利益率  
\* □内は修正計画



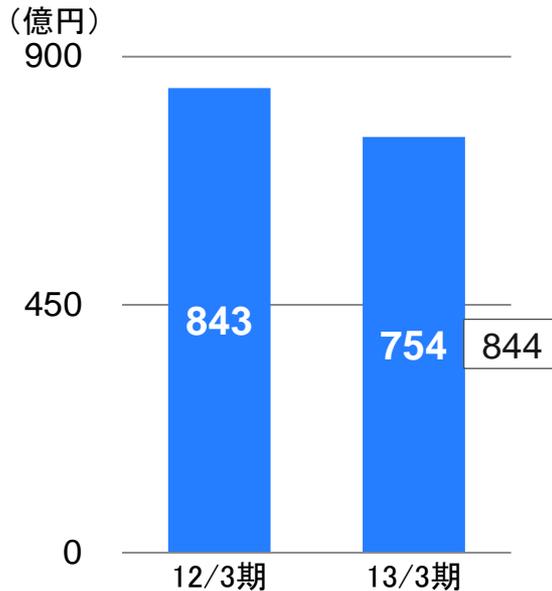
#### 【主な増減要因】

- 販管費の増加 (-)
- 売上構成の変化 (-)

## 4. 水処理装置事業（電子産業向け）

### 受注高

\* □ 内は修正計画

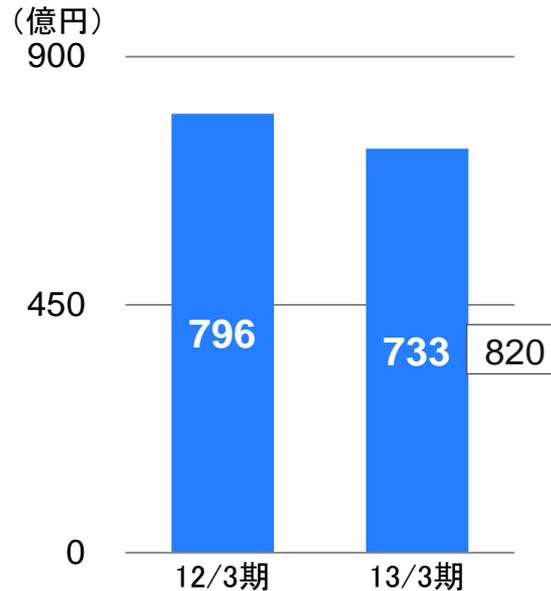


#### 【主な増減分野】

- ハードの減少 (-)
- メンテナンスの減少 (-)
- 超純水供給事業の減少 (-)

### 売上高

\* □ 内は修正計画



#### 【主な増減分野】

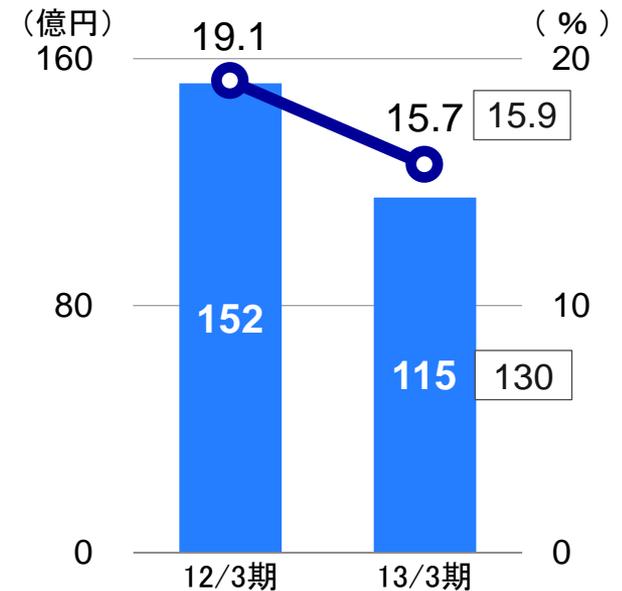
- メンテナンスの減少 (-)
- 超純水供給事業の減少 (-)
- ハードの減少 (-)

### 営業利益・営業利益率

営業利益

営業利益率

\* □ 内は修正計画



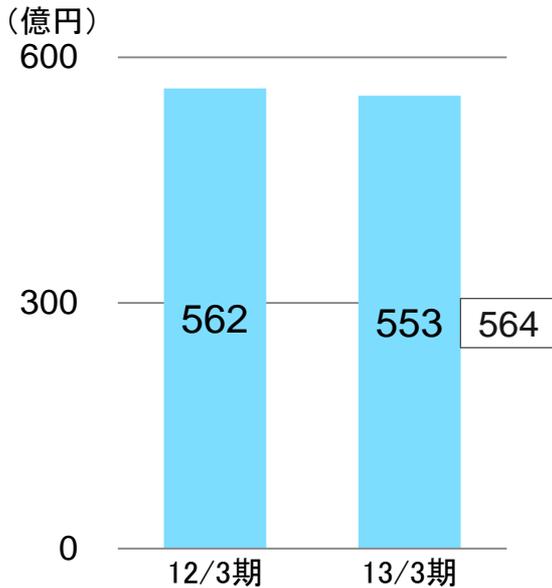
#### 【主な増減要因】

- 減収の影響 (-)
- 売上構成の変化 (-)
- 販管費の増加 (-)

## 5. 水処理装置事業（一般産業向け）

### 受注高

\* □内は修正計画

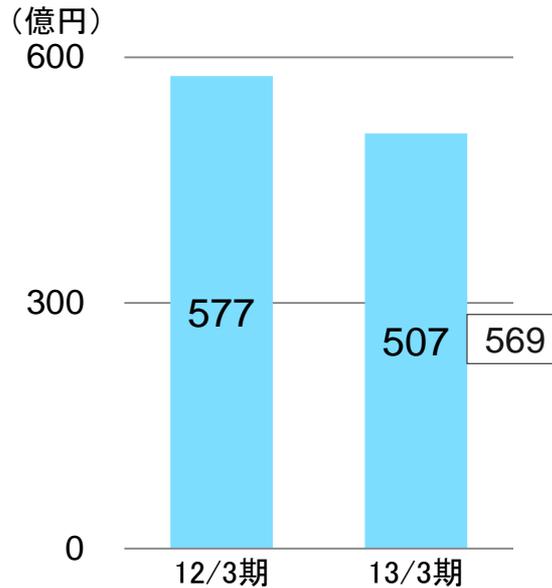


【主な増減分野】

- 一般ハードの増加 (+)
- 電力向けの減少 (-)
- メンテナンスの減少 (-)

### 売上高

\* □内は修正計画

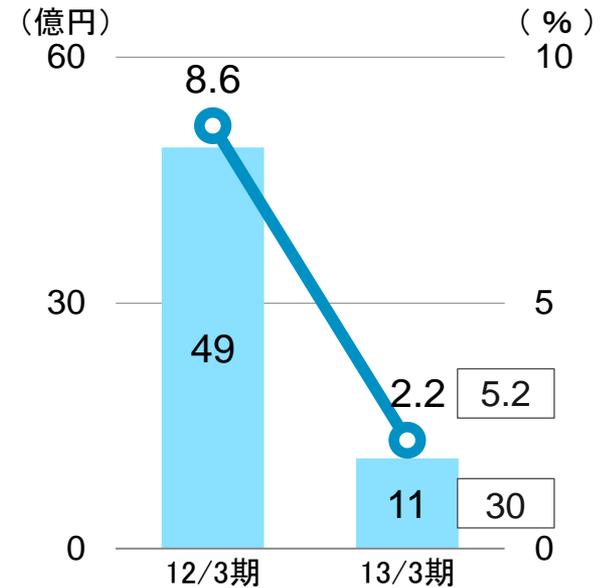


【主な増減分野】

- 一般ハードの増加 (+)
- 電力向けの減少 (-)
- メンテナンスの減少 (-)

### 営業利益・営業利益率

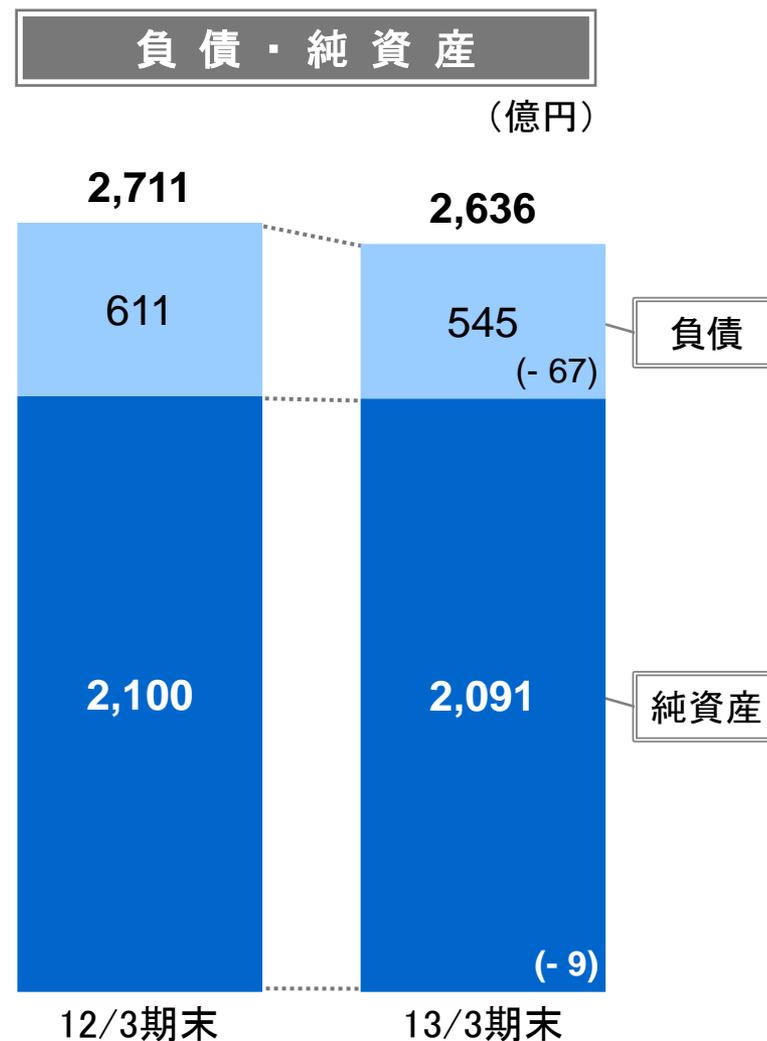
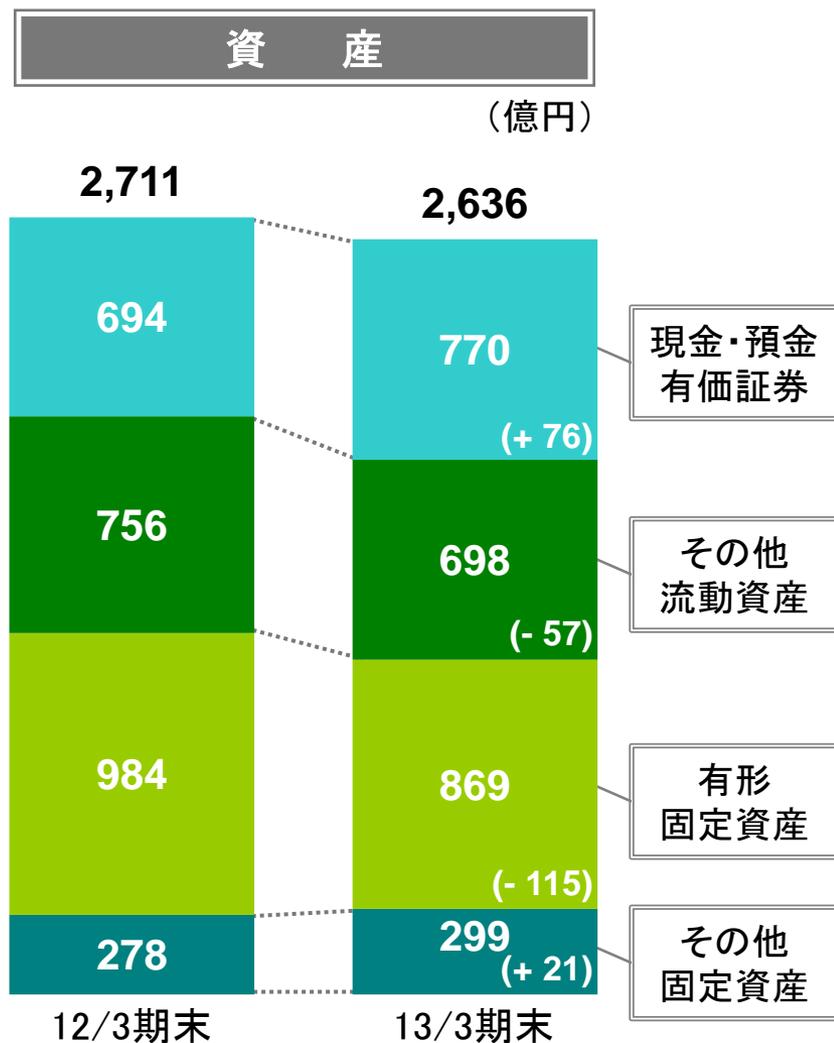
■ 営業利益      ● 営業利益率  
\* □内は修正計画



【主な増減分野】

- 減収の影響 (-)
- 売上構成の変化 (-)
- 販管費の増加 (-)

## 6. 財政状態



# 2014年3月期計画

1. 前提条件
2. 総括
3. 受注高・売上高・営業利益・営業利益率
4. 水処理薬品事業
5. 水処理装置事業（電子産業向け）
6. 水処理装置事業（一般産業向け）
7. サービス事業売上高内訳
8. 海外事業（地域別・事業別売上高）
9. 超純水供給事業
10. 設備投資・減価償却費・研究開発費
11. 利益配分方針

## 1. 前提条件

### 水処理薬品事業



- 国内顧客の操業度は夏場以降、徐々に回復
- 新興国を中心に海外需要は堅調

### 水処理装置事業



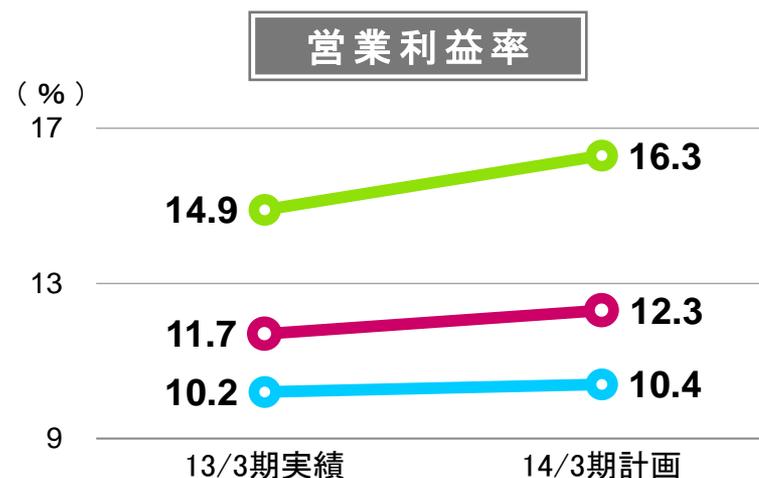
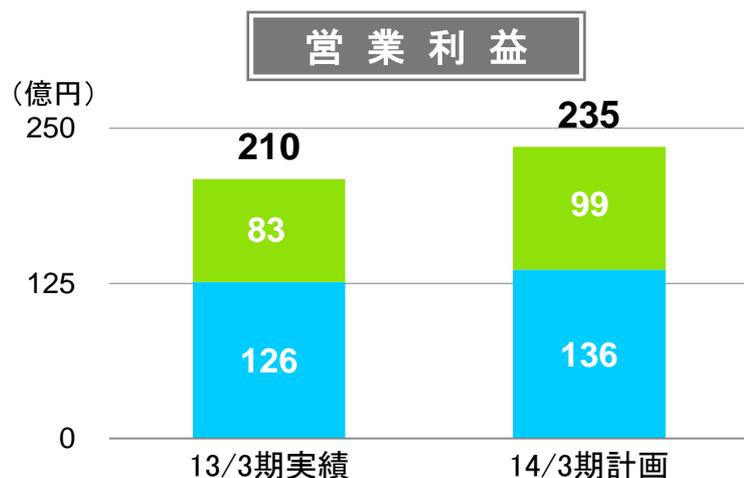
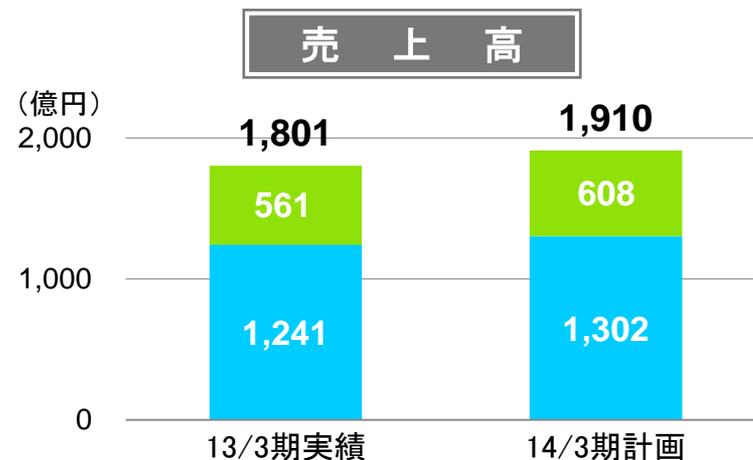
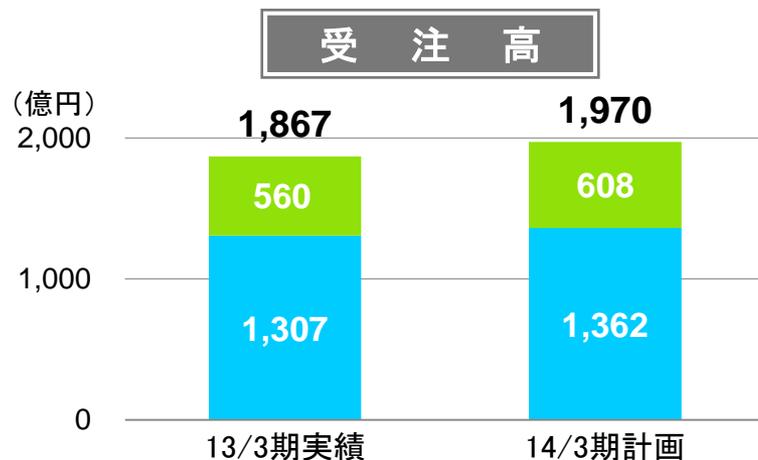
- 半導体・液晶の設備投資は、製品や顧客によりばらつき
- 一般産業の設備投資は概ね横ばい

## 2. 総括

(億円)

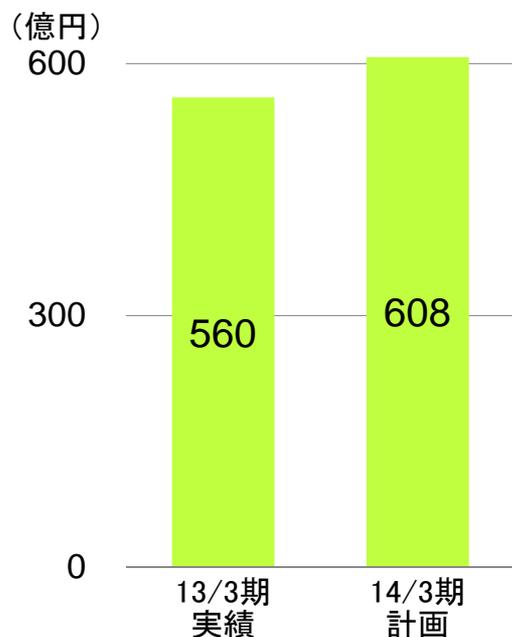
	2013/3期 実績	2014/3期 計画	対前期比
受注高	1,867	1,970	+ 5.5%
売上高	1,801	1,910	+ 6.0%
営業利益	210	235	+ 12.0%
経常利益	220	240	+ 8.9%
当期純利益	115	140	+ 22.0%

### 3. 受注高・売上高・営業利益・営業利益率



## 4. 水処理薬品事業

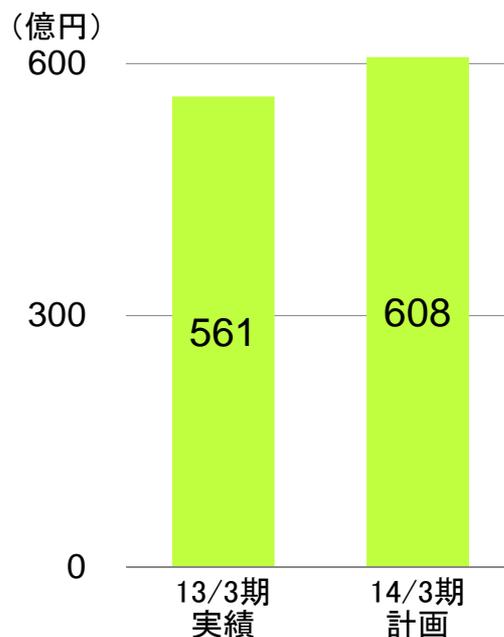
### 受注高



【主な増減分野】

- 国内：主力商品を中心に夏場以降回復 (+)
- 海外：アジア中心に拡大 (+)

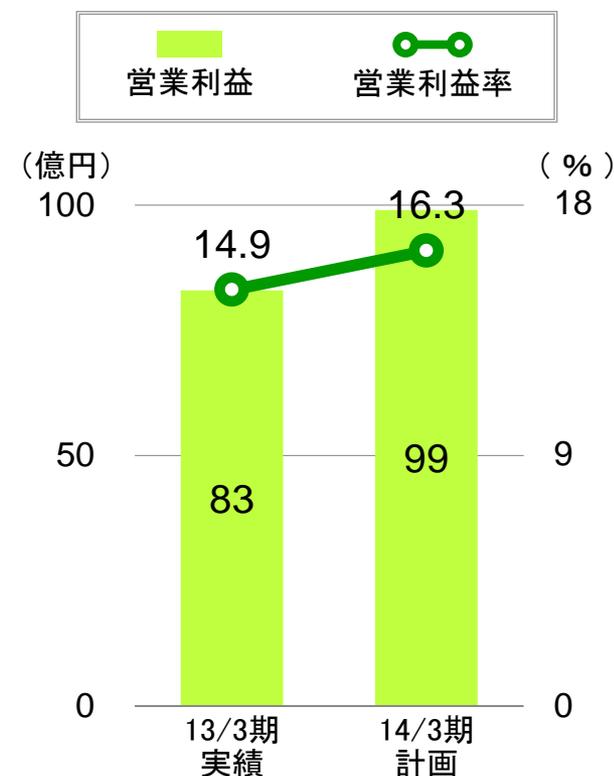
### 売上高



【主な増減分野】

- 国内：主力商品を中心に夏場以降回復 (+)
- 海外：アジア中心に拡大 (+)

### 営業利益・営業利益率

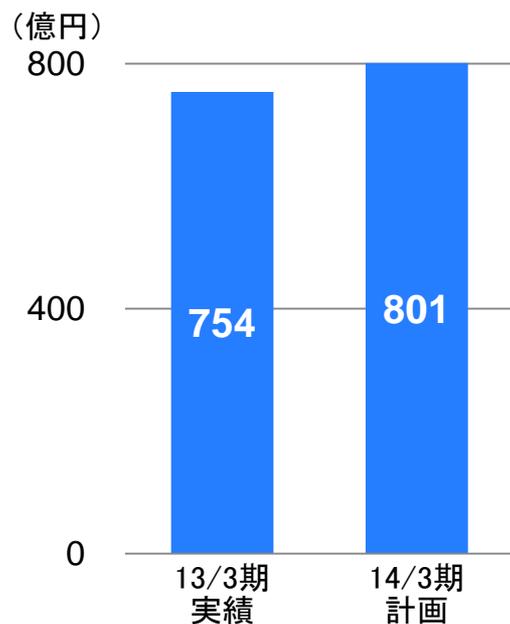


【主な増減要因】

- 増収効果 (+)
- 売上構成の改善 (+)
- 販管費の増加 (-)

## 5. 水処理装置事業（電子産業向け）

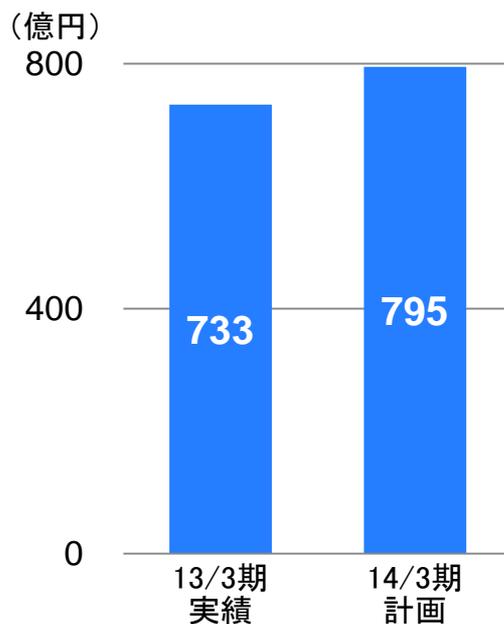
### 受注高



【主な増減分野】

- ハードの増加 (+)
- メンテナンスの増加 (+)
- 超純水供給事業の減少 (-)

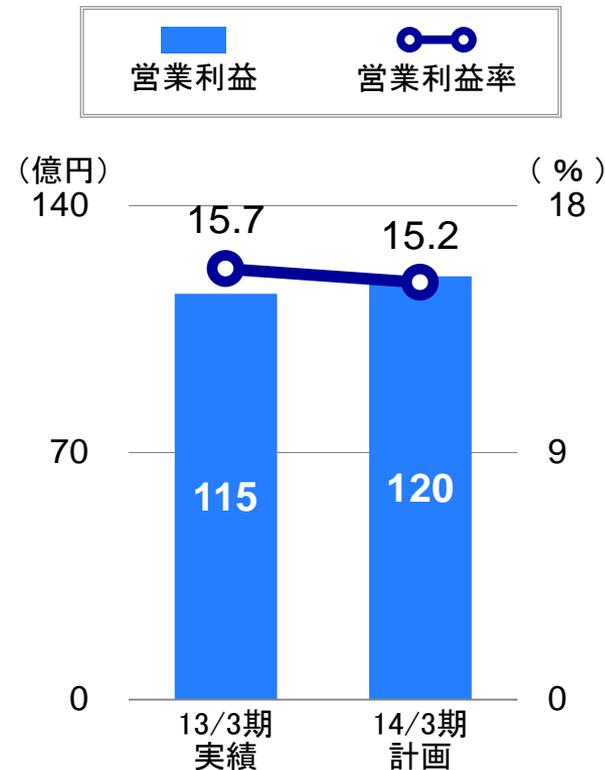
### 売上高



【主な増減分野】

- ハードの増加 (+)
- メンテナンスの増加 (+)
- 超純水供給事業の減少 (-)

### 営業利益・営業利益率

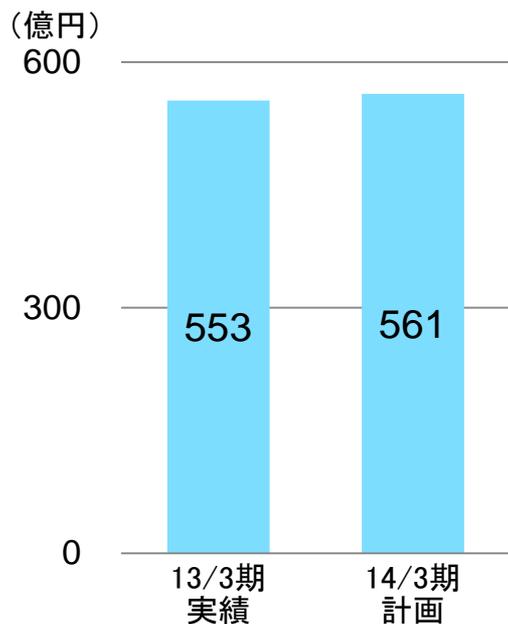


【主な増減要因】

- 増収効果 (+)
- 売上構成の変化 (-)

## 6. 水処理装置事業（一般産業向け）

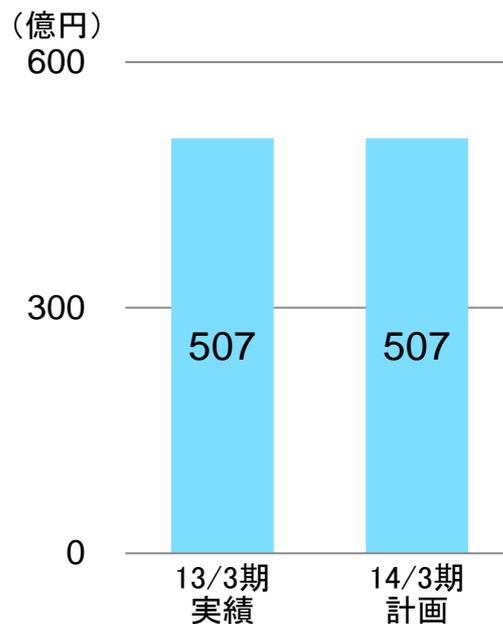
### 受注高



【主な増減分野】

- メンテナンスの増加 (+)
- 一般ハードの減少 (-)

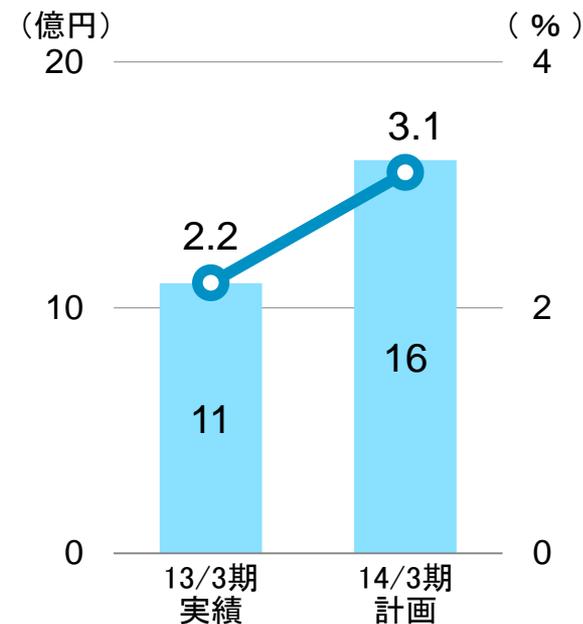
### 売上高



【主な増減分野】

- 一般ハードの増加 (+)
- メンテナンスの増加 (+)
- 電力向けの減少 (-)

### 営業利益・営業利益率

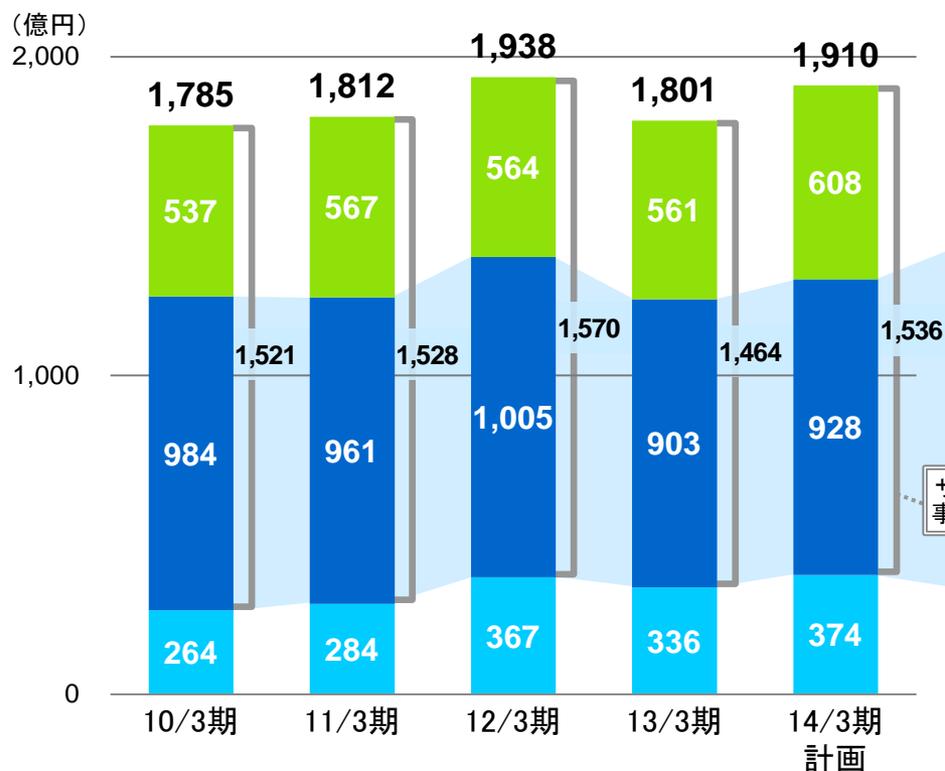


【主な増減分野】

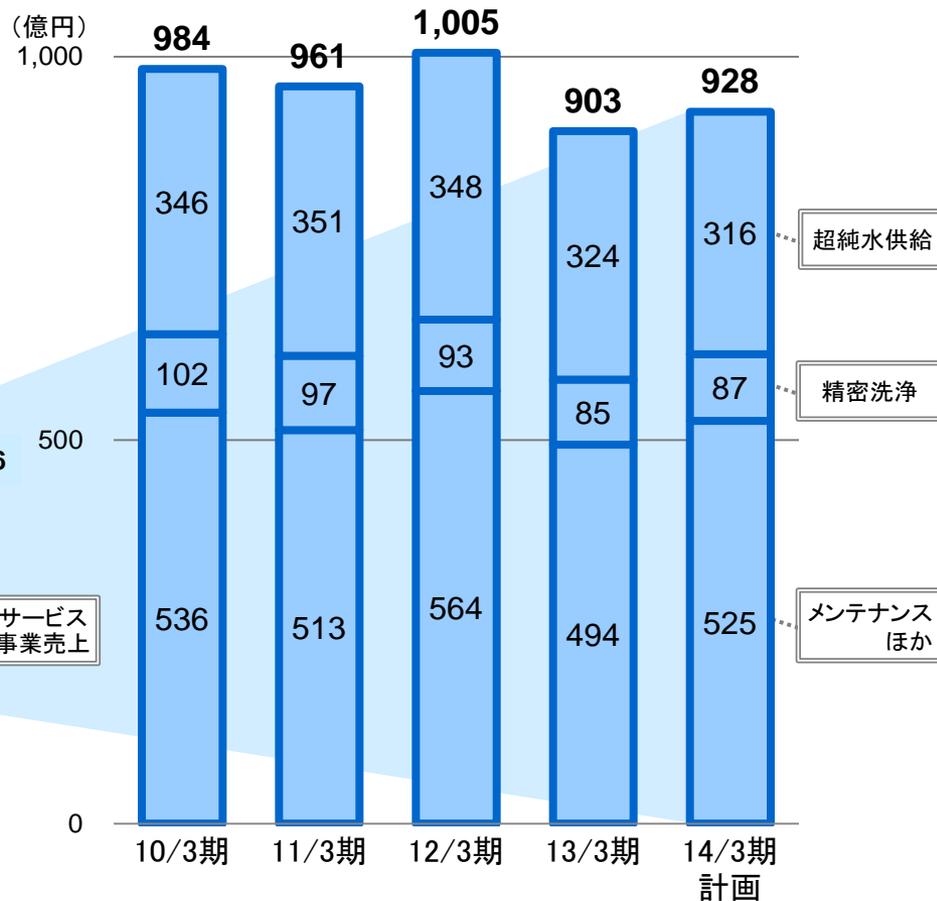
- 売上構成の改善 (+)
- 販管費の増加 (-)

## 7. サービス事業売上高内訳

- 水処理薬品事業
- 水処理装置事業(サービス)
- 水処理装置事業(ハード)



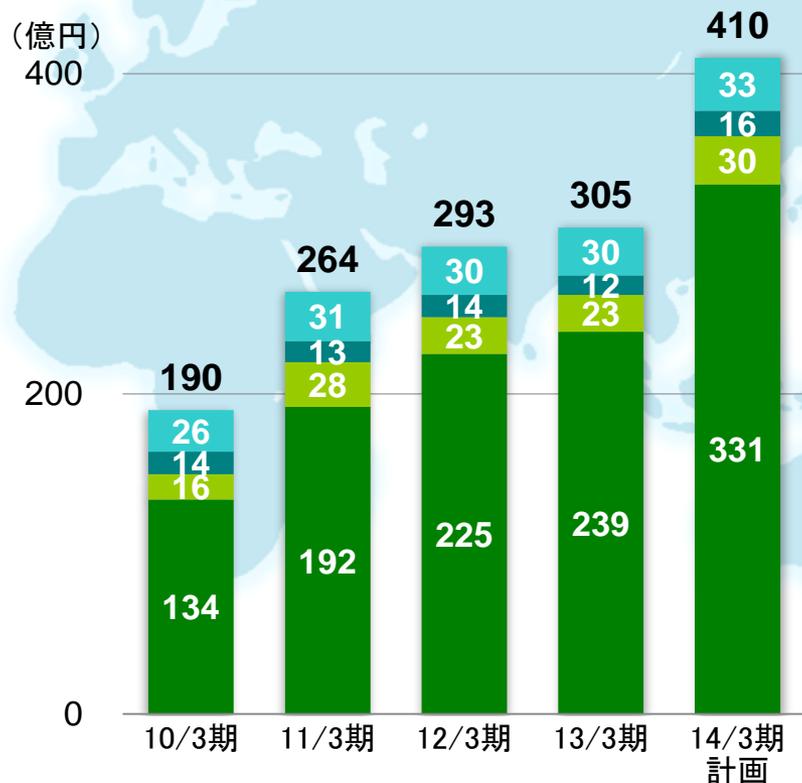
### 装置事業中のサービス事業売上高内訳



## 8. 海外事業（地域別・事業別売上高）

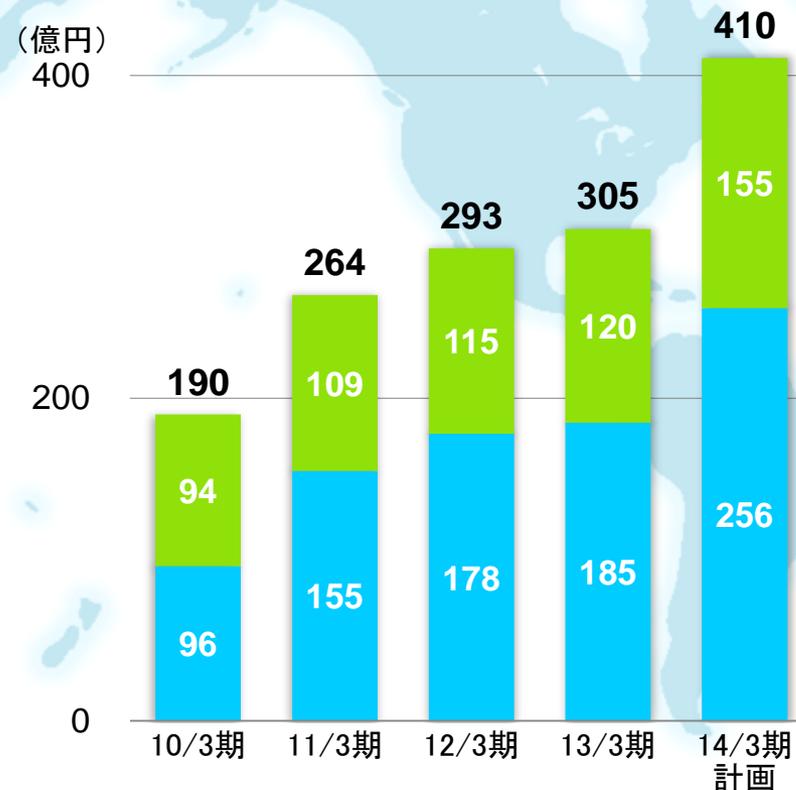
海外地域別売上高

■ アジア   
 ■ 北米   
 ■ 欧州   
 ■ その他



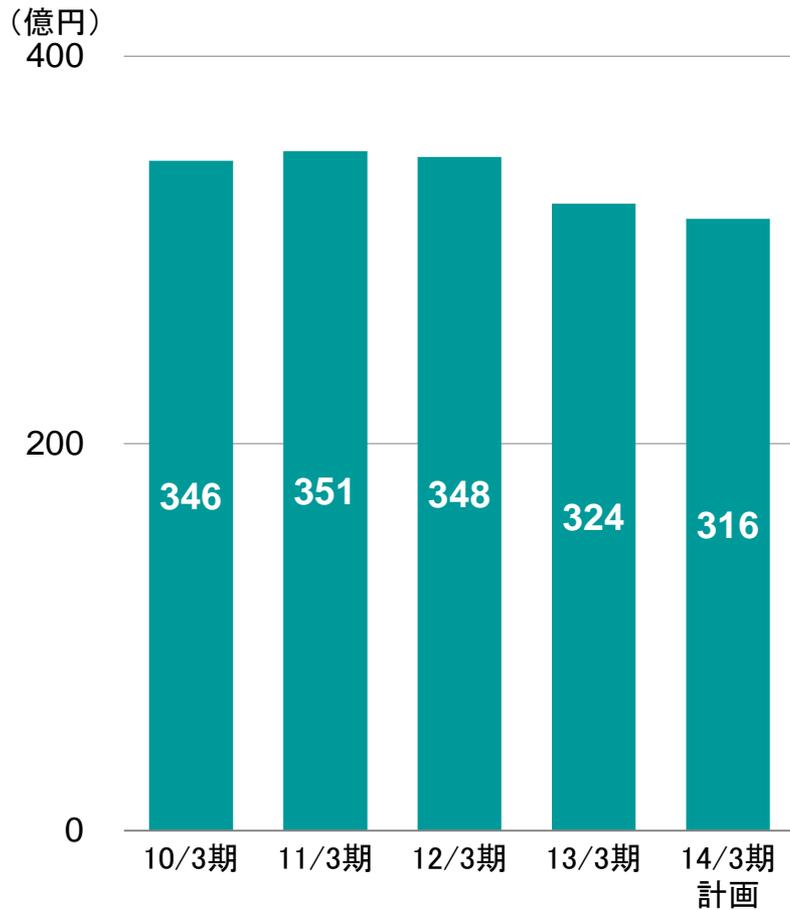
海外事業別売上高

■ 水処理薬品事業   
 ■ 水処理装置事業

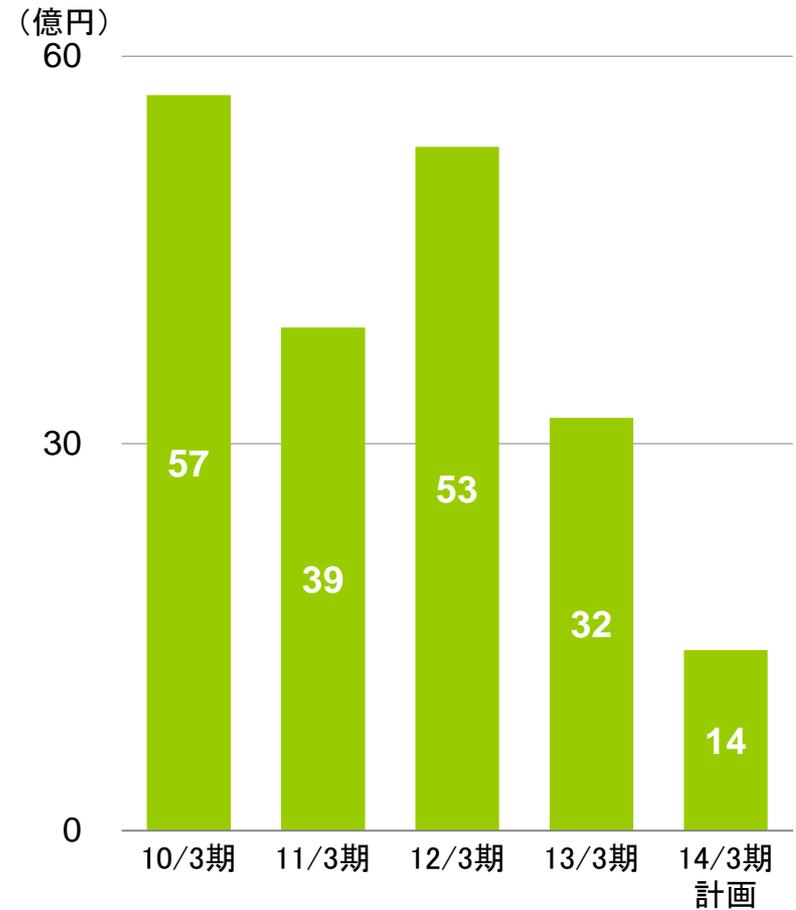


## 9. 超純水供給事業

売上高



設備投資額



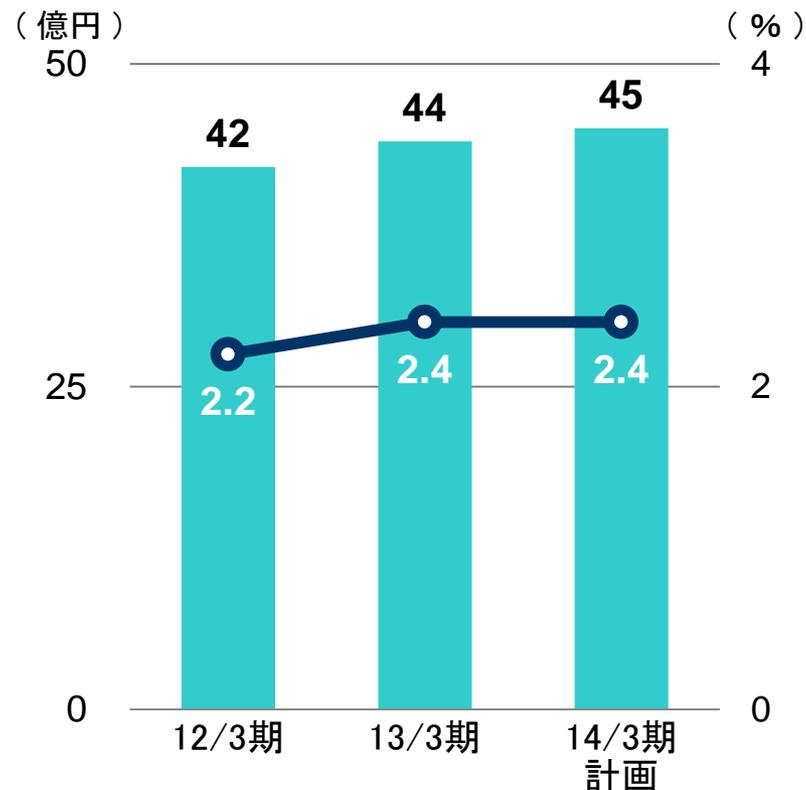
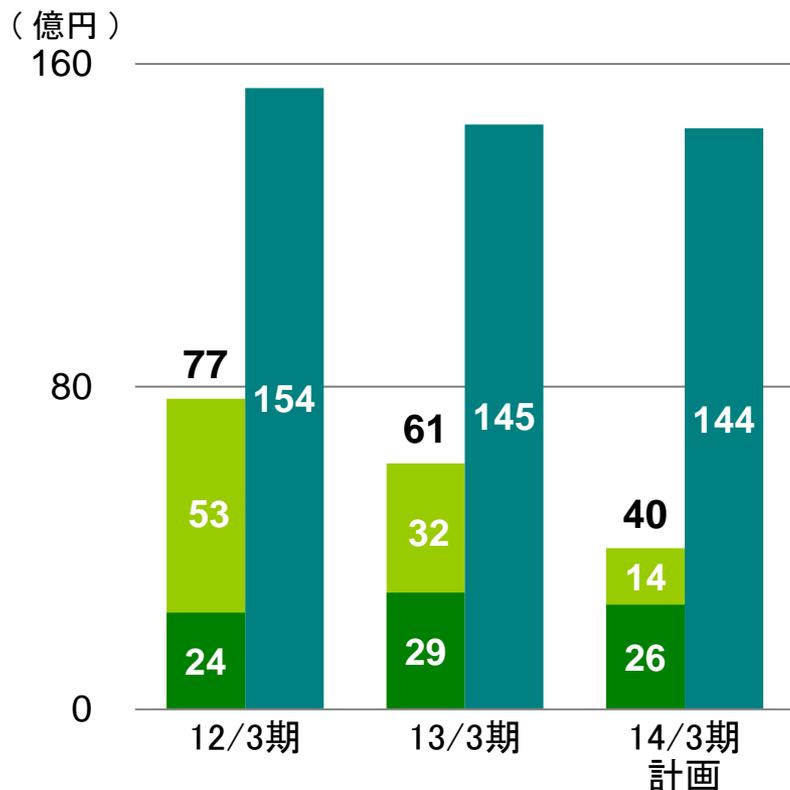
# 10. 設備投資・減価償却費・研究開発費

設備投資・減価償却費

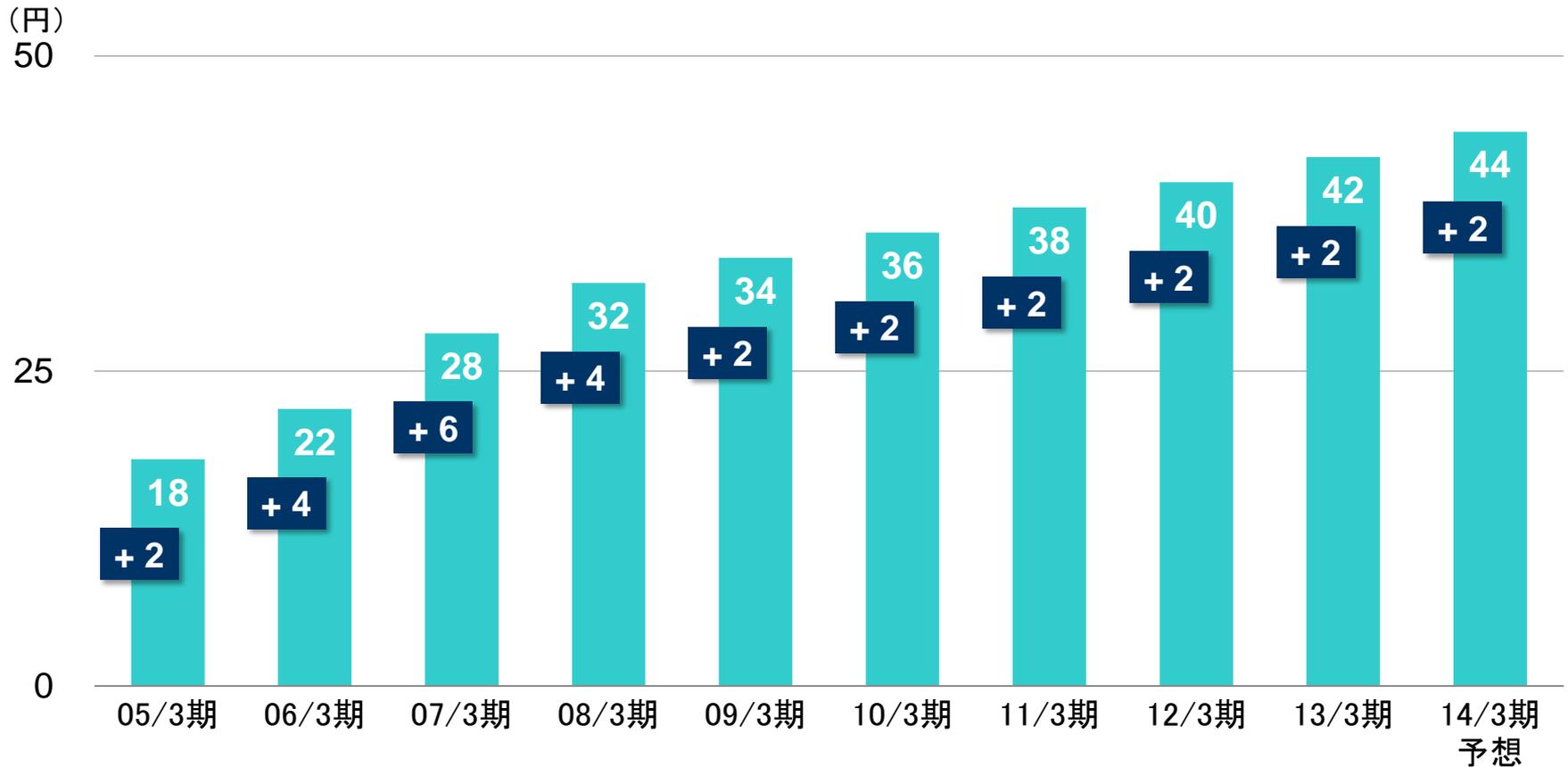
研究開発費

■ 設備投資額 (超純水供給)  
■ 設備投資額 (超純水供給以外)  
■ 減価償却費

■ 研究開発費  
—●— 売上高研究開発費比率



## 11. 利益配分方針



### 【 配当に関する基本方針 】

安定配当の継続を基本方針とし、業績の推移および事業への投資を勘案のうえ、配当の増額に努めてまいります。

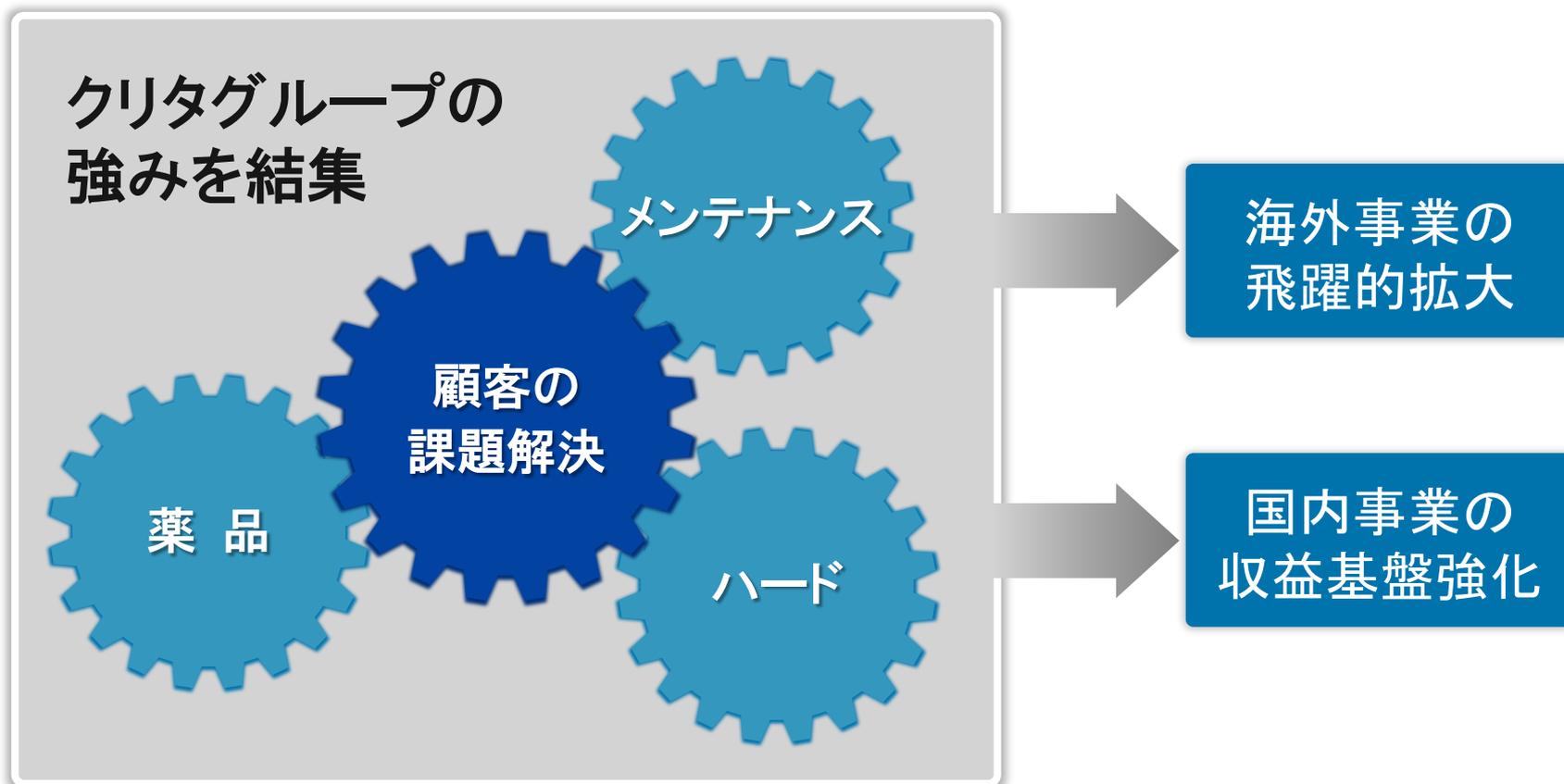
# 中期経営計画

## 「TA-14 (Take Action 2014)」の取り組み

1. 基本テーマと中期ビジョン
2. 業績目標
3. セグメント別計画
4. 海外事業の拡大「基盤強化」
5. 国内事業での圧倒的信頼とシェア拡大
6. 新商品・新事業の創出「重点テーマ」
7. 新商品・新事業の創出「戦略商品」
8. 資本効率の向上
9. コーポレート・ガバナンスの強化

## 1. 基本テーマと中期ビジョン

基本テーマ「実行と進化」



## 2. 業績目標

(億円)

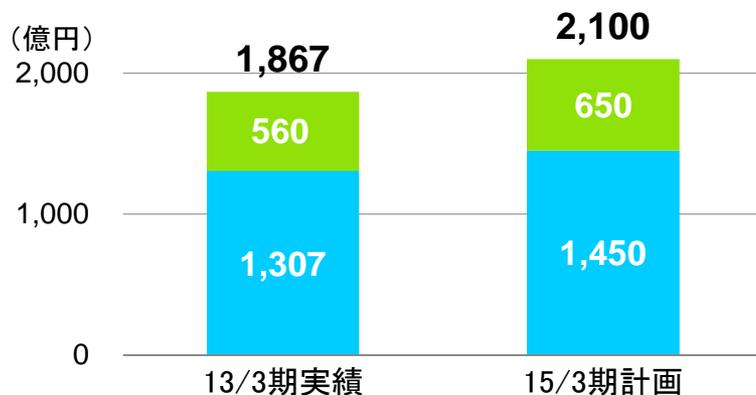
	2013/3期 実績	2015/3期 修正計画	2015/3期 当初計画
受注高	1,867	2,100	2,400
売上高	1,801	2,050	2,350
営業利益	210	300	360
経常利益	220	305	365
当期純利益	115	185	220
海外売上高	305	550	644
海外売上高比率	16.9%	26.8%	27.4%

- 収益性の回復 (営業利益率目標15%前後を堅持)
- 海外売上の拡大維持 (海外売上高比率目標27%前後を維持)

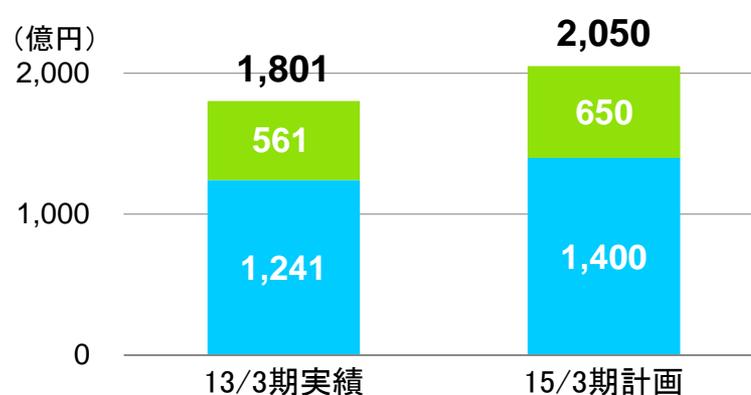
### 3. セグメント別計画



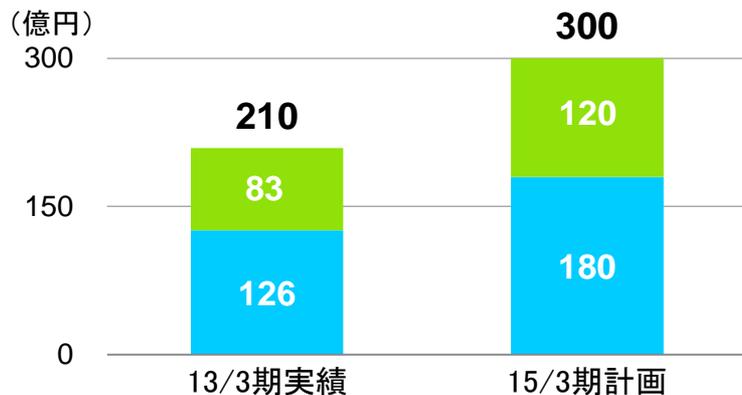
受注高



売上高



営業利益



営業利益率



## 4. 海外事業の拡大「基盤強化」

### 現地人員・拠点増強

- 海外人員  
2013年3月期 約80人増強
- マレーシア営業所開設
- シンガポール事業体制整備

### 研究開発

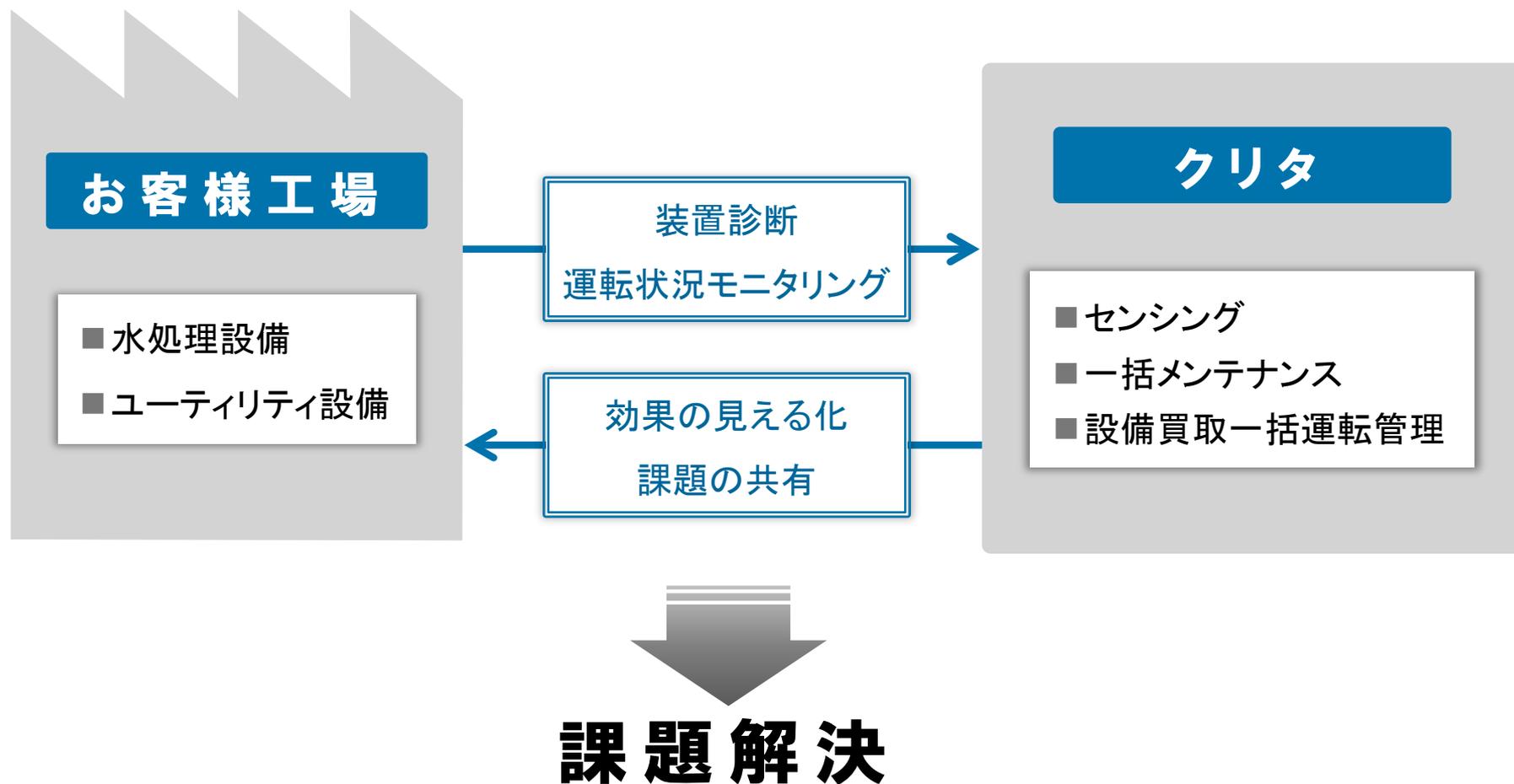
高度分析・  
適用試験の現地化

### アライアンス・M&A

- 現地樹脂膜メーカー選定に目処
- 欧州・北米をターゲットに



## 5. 国内事業での圧倒的信頼とシェア拡大



## 6. 新商品・新事業の創出「重点テーマ」

### 海外市場向け 商品の拡充



海外市場の  
ニーズ特性に合致



新商品・新技術の  
スピーディな開発

### 新市場開拓



食糧の水

エネルギーの水

宇宙の水

### 基盤技術の強化

膜

ポリマー

イオン交換

高度分析・センシング

スライムコントロール

電子デバイス洗浄・表面処理

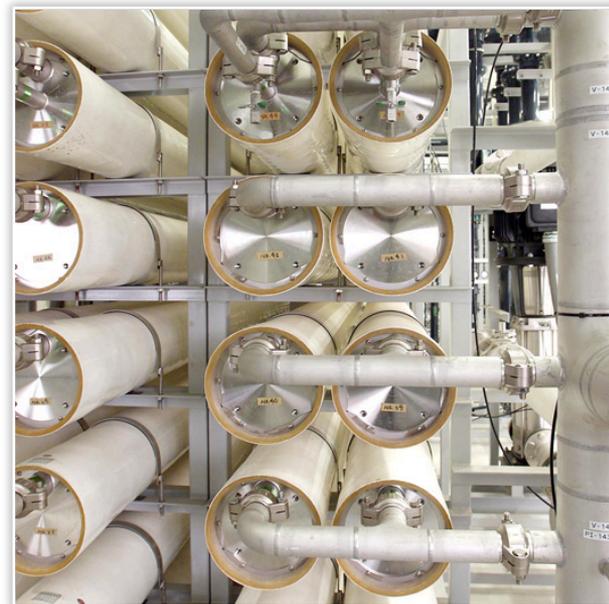
## 7. 新商品・新事業の創出「戦略商品」

電解硫酸製造装置



半導体製造プロセス

RO膜処理薬品



排水回収装置  
海水淡水化装置

## 8. 資本効率の向上

### 1. 成長分野への投資

- 有望分野における設備投資
- 研究開発
- 海外におけるアライアンス・M&A

(億円)

	MP-11 2010/3～ 2012/3期 累計	TA-14 2013/3～ 2015/3期 累計
設備投資	207	155 ※
減価償却費	456	449
研究開発費	124	136

※ 2013年3月末時点で、投資が決定しているもののみ。

### 2. 株主リターンの改善

- 連続増配努力  
(2014年3月期 10期連続増配予定)
- 柔軟な自社株買い  
(公開買付けによる自己株式取得実施)

2013年3月期実績	
買付期間	2012年11月1日～29日
買付価格	1,630 円
買付株数	7,493,665 株 〔発行済株式総数に 対する割合：5.64%〕
取得価額の総額	12,214,673,950 円

## 9. コーポレート・ガバナンスの強化

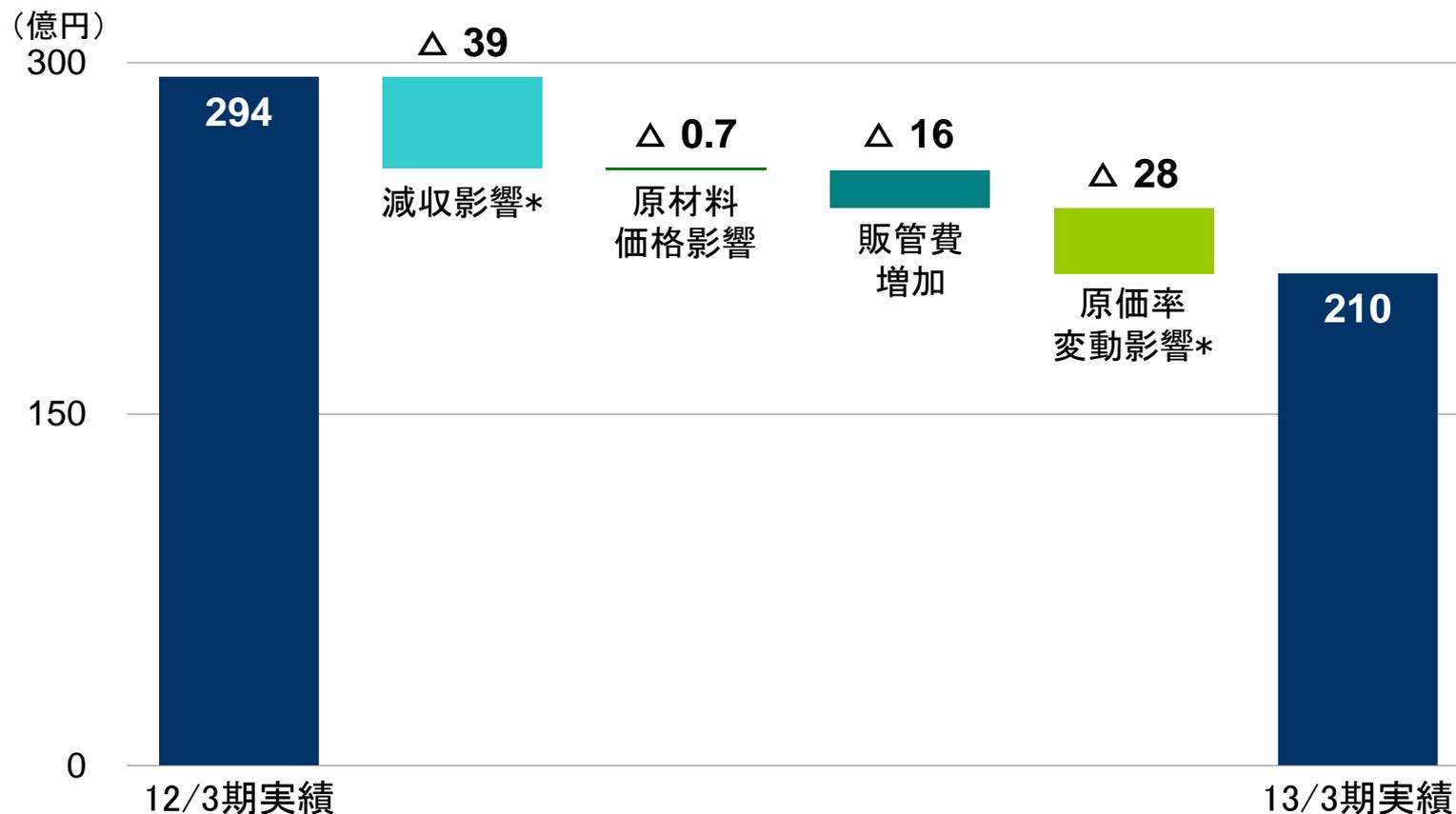
### 新任社外取締役候補を選定

株主利益の尊重、経営の透明性向上を目的に、より独立性を重視した社外役員を選任を目指す。

### 取締役の任期を1年に短縮

市場環境の急速な変化に対応し、経営体制を機動的かつ柔軟に見直し最適化。

## 2013年3月期 営業利益増減分析



\* 減収影響と原価率変動影響は、売上総利益率を用いて算出しています。

# 栗田工業株式会社

- U R L ■ <http://ir.kurita.co.jp/>
- M A I L ■ [ir@kurita.co.jp](mailto:ir@kurita.co.jp)

## 【 将来見通しに関する注記事項 】

本資料に掲載されている計画数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績はこれと異なる可能性があります。